

**岩手県有機農業ステップアップ研修（第1回・水稻編）及び
データ駆動型農業推進事業現地技術交流会（有機農業向け水稻省力除草技術） 開催要領**

1 目的

県では、地球温暖化の防止や生物多様性の保全への対応が急務となる中、人や環境に配慮した安全・安心な産地づくりに向け、環境保全型農業やGAPなどの取組を推進している。

また、人口減少や高齢化が進む中、効率的で収益力の高い農業の実現に向け、スマート農業技術等を活用した農業DXの取組も推進している。

一方、水稻の有機栽培においては、機械による省力化が進んでおらず、特に、除草作業が大きな負担となっており、有機農業の面積拡大の大きな課題となっている。

そこで、水稻における有機農業の事例紹介や先進的な抑草技術である水田抑草ロボットの効果検証を行う圃場の見学及び情報交換を通じて、当該技術への理解を深め、有機農業の推進を図る。

2 主催

岩手県、いわてグリーン農業推進会議、いわて農業DX推進連携会議

3 日時

令和7年6月16日（月）13:15～16:00（受付12:45～）

4 場所

(1) 研修・試験ほ場見学

岩手県農業研究センター 2階大会議室及び試験ほ場（北上市成田20-1）

(2) 現地ほ場見学・情報交換

農事組合法人みずほ圃場（花巻市中北万丁目29-4）

5 内容及び日程

時間	内容	場所
12:45～	受付	
13:15	開会	
13:15～14:05 (50分)	<研修> ① 水稻の有機栽培における除草技術について （農業普及技術課革新支援担当） ② 水稻の有機栽培の事例紹介 （農事組合法人みずほ、株式会社一関山本農場）	農業研究センター 2階大会議室
14:05～14:20	休憩・バス移動	
14:20～14:40	<試験圃場見学> ① 水田用自動抑草ロボット（アイガモロボ）の紹介 （株式会社ISEKI JAPAN） ② 水田用自動抑草ロボットを活用した除草試験の状況について （農業研究センター）	農業研究センター 試験圃場
14:40～15:10	バス移動	
15:10～15:40	<現地圃場見学・情報交換> ① 現地での水田用自動抑草ロボットの活用状況と効果について （農事組合法人みずほ） ② 情報交換	(農)みずほ圃場
15:40	閉会	
15:40～16:00	バス移動・解散	農業研究センター

6 参集範囲

生産者、市町村、J A、岩手県有機農業連絡協議会、岩手県有機J A S協議会、花巻市有機農業推進協議会、いわてグリーン農業推進会議構成機関・団体、いわて農業D X推進連携会議構成機関・団体、県関係機関 等

7 定員

50名

8 参加申込

別紙様式により、6月9日（月）までに、電子メール又はF A Xにて申込みをお願いします。

9 問合せ先

岩手県農林水産部農業普及技術課技術環境担当 佐々木

革新支援担当 宮川

TEL : 019-629-5656 FAX : 019-629-5664 E-mail : AF0005@pref.iwate.jp

10 その他

(1) 参加費は無料です。

(2) 農業研究センターから現地圃場までの移動は、貸切バスを基本とします。